



最前線のプラチナ

新型コロナウイルス感染症との戦いに使われるプラチナなどの白金族金属

世界を脅かす深刻な医療、健康問題との戦いに果たすプラチナの重要性は、今回の新型コロナウイルス感染症拡大の以前から既に認識されており、循環器系疾患からガンに至るまで、プラチナは何十年にもわたって最先端の医療技術に使われ、優れた治療方法を支えてきた。

例えばペースメーカーやステントには、電気伝導性が高く、生体適合性の高いプラチナを使うことで、拒絶反応やアレルギー反応の発生を防いでいる。

プラチナはまた心臓発作や動脈瘤の新しい治療技術にも使われている。プラチナでできた細長いワイヤーを使って血栓を取り除くレントゲン手術では、放射線不透過性を持つプラチナワイヤーは外科医にとって目視が可能で手術がやりやすい利点がある。

プラチナはガン治療にも過去40年以上にわたって使われてきた。化学療法に使われる白金製剤である抗ガン剤、シスプラチンは、抗ガン剤のペニシリンとも言われ、

数多くのガン検査やガン治療に革新的な進歩をもたらし、現在も重要な治療薬となっている。

プラチナと新型コロナ感染症

プラチナを含むPGM金属は新型コロナウイルス感染症との戦いにも重要な役割を果たしている。

血液ガス分析装置にはその反応の速さと誤差の少なさからプラチナが電極に使われることが多い。

血液中の酸素や二酸化炭素の量などを分析する血液ガス分析装置は、呼吸器系疾患患者の治療にあたる医療関係者が行う検査手段として、患者のスクリーニングから、診断、経過観察にいたるまで非常に役立っており、救命救急から透析、研究まで幅広い現場で使われている。

さらに化学産業でプラチナ触媒を使う分野も医療防護服など使い捨て医療物資に使われるプロピレン、医療グレードのシリコンの製造で一役買っている。

PGM 触媒はまた、新型コロナウイルス感染症の治療に使われる抗生物質や、そのほか多くの医薬有効成分の生産にも使われている。

PGMの恩恵を被っているのは医療分野だけではない。建物や公共施設からウイルスを除去するための消毒液としての次亜塩素酸ナトリウムを生産する海水電解装置はイタリア、中国、日本、シンガポールなどで使われている。

この装置には塩素を作るためにイリジウムとルテニウムが重要な触媒として使われている。



Contacts:

Brendan Clifford, Investor Development, bclifford@platinuminvestment.com

Trevor Raymond, Research, traymond@platinuminvestment.com

David Wilson, Research, dwilson@platinuminvestment.com

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

DISCLAIMER: The World Platinum Investment Council is not authorised by any regulatory authority to give investment advice. Nothing within this document is intended or should be construed as investment advice or offering to sell or advising to buy any securities or financial instruments and appropriate professional advice should always be sought before making any investment. Images are for illustrative purposes only. More detailed information is available on the WPIC website: <http://www.platinuminvestment.com>